

令和5年度 指定管理者総合評価表(評価対象年度:令和4年度)

令和4年度事業に係る事業報告書等に基づき、指定管理者による管理運営状況について確認、検証した結果、下記のとおり評価しました。

施設名	津市ふれあい会館
指定管理者	社会福祉法人津市社会福祉事業団
指定期間	令和4年4月1日から令和9年3月31日
施設の設置目的	身体障害者、母子家庭の母及び児童並びに寡婦の健康及び福祉の増進並びに教養の向上を図るため
指定管理者の業務	<ul style="list-style-type: none"> ・身体障害者福祉会館における業務 ・母子寡婦福祉会館における業務 ・会館の使用の許可に関する業務 ・会館の施設、設備器具等の維持管理に関する業務 ・その他津市が必要と認める業務
評価担当部課 (問い合わせ先)	健康福祉部福祉政策課企画管理担当(電話059-229-3150)

評価は◎非常に良い、○良い、△やや悪い、×悪いの4段階です

区分	評価項目	検証結果	評価結果
管理状況について	適正な人員配置	適正な人員の配置を行っていた	○
	従事者の教育・研修	日常業務を通して職場研修を行い、また、ミーティング等の機会をとらえて業務改善に努めていた	◎
	関係法令の遵守	関係法令は遵守されていた	○
	緊急時等の対応	定期的な訓練が実施されていた	◎
	備品等の管理	点検・整備も行われており、適切に管理されていた	○
	個人情報保護	適正に実施されていた	○
	施設・設備の保守点検	施設・設備の保守点検を適切に行っていた	○
	清掃業務	清掃業務を適切に行っていた	○
	警備業務	警備業務を適切に行っていた	○
	環境への配慮	冷暖房の省エネ温度設定の徹底に努めるなどの創意工夫を行っていた	◎
報告書等の整理及び提出	各種報告書は整理されており、概ね協定書に基づく期限内の提出がなされた	○	

運営状況について	利用状況	令和4年度 3,712人 (対前年比 700人増) ※新型コロナウイルス感染症の影響による休館がなかったため	○
	利用者満足度の向上	定期的に利用者と運営方法について話し合っている	◎
	地域や関係団体との交流・連携	新型コロナウイルス感染症対策を図りながら、各種団体の活動を支援するなどし、関係団体との交流・連携を密にしている	○
	利用者の苦情、要望等の対応	適切に行われていた	○
	事業の実施状況	概ね計画どおり実施されていた	○
	その他	玄関に手指消毒液及びマスクを設置し、定期的に施設内の消毒を行う等、新型コロナウイルス感染症対策に努めた	◎
自主事業について	自主事業の適切な実施	各種行事を開催している	○
雇用・労働条件について	労働関係法令の遵守	労働関係法を遵守し、雇用・労働条件への適切な配慮がなされた	○
収支状況について	収支決算状況	当初計画の範囲内で適切に実施された	○

【総合評価】 ※適正な管理運営を行ってきたかを記入する

施設の管理運営について問題はなく、適切な対応ができる状態であった。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、地域との交流を図る「ふれあいフェスティバル」や「カラオケ交流会」を中止する一方で、少人数の利用者を対象とした「アコーディオン・コンサート」を開催するなど、感染症対策を講じながら、可能な範囲で利用者の交流・連携に努めた。利用者である当事者団体との関係も良好であり、評価できる。

【指定管理者に対して行った指導助言の内容・今後の業務改善(向上)に向けた考え方】

新型コロナウイルス感染症が5類感染症に変更されたが、引き続き感染症対策を図りながら、適正な管理運営及び利用者の交流・連携に務めていただきたい。